

## 一般国道470号能越自動車道の整備促進について

北信越部会提出

説明担当 七尾市

能越自動車道は、高規格幹線道路網の一部として富山県西部地域と石川県能登地域との交流を促進するとともに、沿線各地の地場産業の振興や開発プロジェクトを大きく推進させ、加えて首都圏、中部圏及び近畿圏の三大都市圏並びに環日本海圏との交流を促進するなど、地域の発展のために極めて重要な道路であります。

さらに、東海北陸自動車道及び能登空港のアクセス道路としても極めて重要な道路であり、沿線住民は今後の建設促進に大きな期待を寄せております。

つきましては、当自動車道の整備促進のため、下記の事項を要望します。

### 記

- 1 七尾氷見道路の早期完成を目指し、事業促進を図ること。特に、早期事業効果の発現と雨量規制区間を有する国道160号の代替機能の確保を図るため、七尾東IC（仮称）から大泊IC（仮称）間を最優先区間として早期供用を図ること。
- 2 輪島IC（仮称）から三井IC（仮称）間の新規事業着手及び三井IC（仮称）から能登空港IC間の事業促進を図ること。
- 3 田鶴浜ICから七尾IC（仮称）間の新規事業着手を図ること。